



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月2日

上場会社名 株式会社 松風

上場取引所 東

コード番号 7979 URL <https://www.shofu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高見 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 森本 隆

TEL 075-561-1112

四半期報告書提出予定日 2023年11月8日

配当支払開始予定日

2023年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	16,447	3.9	2,155	3.7	2,387	13.0	1,559	26.9
2023年3月期第2四半期	15,831	14.2	2,237	11.8	2,745	28.9	2,133	41.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,474百万円 (23.6%) 2023年3月期第2四半期 2,811百万円 (66.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	87.98	87.56
2023年3月期第2四半期	119.77	119.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	45,620	38,283	83.6	2,148.99
2023年3月期	43,727	35,515	80.8	1,996.64

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 38,129百万円 2023年3月期 35,342百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		15.00		42.00	57.00
2024年3月期		20.00			
2024年3月期(予想)				27.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年3月期期末配当金の内訳 創立100周年記念配当 10円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,888	10.1	4,308	12.6	4,572	7.9	3,204	2.2	180.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	17,894,089 株	2023年3月期	17,894,089 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	150,874 株	2023年3月期	192,907 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	17,721,889 株	2023年3月期2Q	17,814,067 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく変動する可能性があることをお含みおき下さい。業績予想に関連する事項については、添付資料P.3「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、各国の経済政策などにより景気の持ち直しの動きがみられるものの、世界的なインフレの加速や欧米各国の金融引き締め長期化が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。国内経済についても、社会経済活動の正常化が進み景気は緩やかに回復しましたが、海外景気の下振れリスクや物価上昇による影響など、先行きの不透明感を払拭できない状況が続きました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、16,447百万円と前年同期比615百万円(3.9%)の増収となりました。売上高に含まれる海外売上高は、9,470百万円(対売上高57.6%)と前年同期比899百万円(10.5%)の増収となりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費が増加したため、2,155百万円と前年同期比82百万円(3.7%)の減益となりました。

経常利益は、為替差益の減少や当社主催会費用の増加などにより営業外損益が減少し、2,387百万円と前年同期比357百万円(13.0%)の減益となりました。

税金費用を差し引いた親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,559百万円と前年同期比574百万円(26.9%)の減益となりました。

(デンタル関連事業)

国内では、当期に市場投入したデジタルカメラ「アイススペシャル C-V」や、歯科切削加工用セラミックス「松風ディスク ZR ルーセント」などのCAD/CAM関連製品が売上に寄与しましたが、機械器具類の需要が一巡したことなどにより前年同期比減収となりました。海外では、欧州や中国を含むアジア地域を中心に既存製品の拡販が進むなど堅調に推移し、さらに為替変動の影響もあり、前年同期比増収となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、15,214百万円と前年同期比562百万円(3.8%)の増収となりましたが、販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は2,117百万円と前年同期比77百万円(3.5%)の減益となりました。

(ネイル関連事業)

国内では、展示会を中心とした国内プロ向け市場がコロナ禍前の状況に戻りつつあり、主力であるジェルネイルが売上を伸ばしたことから前年同期比増収となりました。海外では、米国においてインフレの影響による消費の落ち込みが続いており前年同期比減収となりました。また、台湾では一般消費者向けの売上が好調に推移したことから前年同期比増収となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,197百万円と前年同期比61百万円(5.4%)の増収となりましたが、販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は28百万円と前年同期比6百万円(18.4%)の減益となりました。

(その他の事業)

当社グループの株式会社松風プロダクツ京都において、歯科用研磨材の生産技術を応用し、工業用研磨材を製造販売しております。当第2四半期連結累計期間の売上高は、35百万円と前年同期比8百万円(18.5%)の減収となり、営業利益は5百万円とほぼ前年同期並みとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,893百万円増加し、45,620百万円となりました。商品及び製品の増加や、時価の上昇に伴う投資有価証券の増加が主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ874百万円減少し、7,337百万円となりました。1年内返済予定の長期借入金や設備関係未払金などの流動負債の減少が主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,767百万円増加し、38,283百万円となりました。利益剰余金、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の増加が主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.8ポイント上昇し、83.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年10月24日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,578	8,354
受取手形及び売掛金	3,493	3,733
商品及び製品	5,854	6,924
仕掛品	1,413	1,620
原材料及び貯蔵品	1,124	1,175
その他	775	786
貸倒引当金	△19	△61
流動資産合計	22,220	22,532
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,501	11,791
減価償却累計額	△6,249	△6,500
建物及び構築物(純額)	5,252	5,291
その他	12,463	13,102
減価償却累計額	△7,720	△8,082
その他(純額)	4,743	5,020
有形固定資産合計	9,995	10,311
無形固定資産	462	480
投資その他の資産		
投資有価証券	9,049	10,261
退職給付に係る資産	1,316	1,311
その他	686	728
貸倒引当金	△5	△6
投資その他の資産合計	11,047	12,295
固定資産合計	21,506	23,087
資産合計	43,727	45,620

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,011	929
1年内返済予定の長期借入金	907	243
未払法人税等	780	835
役員賞与引当金	64	31
その他	3,185	2,809
流動負債合計	5,949	4,849
固定負債		
長期借入金	281	200
退職給付に係る負債	207	207
その他	1,773	2,080
固定負債合計	2,262	2,487
負債合計	8,211	7,337
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,968	5,968
資本剰余金	6,142	6,134
利益剰余金	18,406	19,222
自己株式	△379	△297
株主資本合計	30,138	31,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,201	4,120
為替換算調整勘定	1,348	2,368
退職給付に係る調整累計額	655	612
その他の包括利益累計額合計	5,204	7,101
新株予約権	99	79
非支配株主持分	73	73
純資産合計	35,515	38,283
負債純資産合計	43,727	45,620

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	15,831	16,447
売上原価	6,631	6,510
売上総利益	9,200	9,936
販売費及び一般管理費	6,963	7,781
営業利益	2,237	2,155
営業外収益		
受取利息	18	26
受取配当金	91	99
会費収入	43	88
為替差益	370	202
その他	84	100
営業外収益合計	607	517
営業外費用		
支払利息	2	13
当社主催会費用	66	202
持分法による投資損失	9	15
その他	21	51
営業外費用合計	99	284
経常利益	2,745	2,387
特別利益		
投資有価証券売却益	44	-
受取和解金	112	-
特別利益合計	156	-
税金等調整前四半期純利益	2,902	2,387
法人税等	754	813
四半期純利益	2,147	1,574
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,133	1,559

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
四半期純利益	2,147	1,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△302	919
為替換算調整勘定	1,012	1,024
退職給付に係る調整額	△46	△42
その他の包括利益合計	664	1,900
四半期包括利益	2,811	3,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,793	3,456
非支配株主に係る四半期包括利益	17	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他の 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,651	1,136	44	15,831	—	15,831
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	2	2	△2	—
計	14,651	1,136	46	15,834	△2	15,831
セグメント利益	2,195	34	4	2,234	2	2,237

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他の 事業	
日本	6,937	649	44	7,630
北米・中南米	1,900	143	—	2,043
欧州	3,121	—	—	3,121
アジア	2,693	343	—	3,036
顧客との契約から生じる収益	14,651	1,136	44	15,831
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	14,651	1,136	44	15,831

(注) 外部顧客への売上高は、当社及び連結子会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他の 事業	計		
売 上 高						
外部顧客への売上高	15,214	1,197	35	16,447	—	16,447
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	2	2	△2	—
計	15,214	1,197	38	16,450	△2	16,447
セグメント利益	2,117	28	5	2,152	2	2,155

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他の 事業	
日本	6,609	696	35	7,341
北米・中南米	1,847	119	—	1,967
欧州	3,579	—	—	3,579
アジア	3,178	381	—	3,559
顧客との契約から生じる収益	15,214	1,197	35	16,447
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	15,214	1,197	35	16,447

(注) 外部顧客への売上高は、当社及び連結子会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。